



Title	発刊にあたって
Author(s)	澤村, 信英
Citation	未来共創. 2022, 9, p. 1-2
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/88544
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

『未来共創』第9号をお届けします。渥美公秀前編集委員長より業務を引継ぎ、編集事務局の方々に支えられながら活動をしてきました。本ジャーナルは6年間にわたって発行された『未来共生学』を引継ぎ、今回は『未来共創』として3号目になります。未来共創センターのウェブページをは

じめ、日本の学術誌のオンラインプラットフォームであるJ-STAGE上でも公開されていますので、世界中、どこからでもアクセスでき、読者数も着実に増えています。

発刊にあたって

さて、人間科学部／人間科学研究科は1972年に発足し、本年は創立50周年にあたります。白井伸之介研究科長には、それを記念して、巻頭言を執筆いただきました。本ジャーナルの発行母体となる附属未来共創センターは、2016年に設置され、まだ6年の歴史ですが、社会と大学とのつなぎ目となり共に未来を創ること、そして多様な

活動を通して社会への貢献をめざしています。

特集は「教育と格差」をテーマに企画しました。とくにSDGs（持続可能な開発目標）の時代において、教育と格差は、私たちにとって大変重要な分野、事柄です。所収しました特集論文4編からは、このことが一部の発展途上の国の問題ではないこと、また新型コロナウイルス感染症拡大が引き起こす諸問題の一側面を明らかにしています。是非、ご

一読いただければと思います。

一方で、本年2月に始まったロシアによるウクライナへの侵攻は、平和な日常を維持することがいかに難しいことを教えてくれます。日本では報道されることもない地域紛争は、世界各地で今も起こっています。これまで学校へ行けない理由は、貧困が大きな理由でしたが、今では不就学の子どもの3割以上は、紛争に起因していると聞きます。ユネスコ憲章（1945年）の前文にある「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」は、残念ながら今も古さを感じさせません。

最後に、未来共創センターでは、本ジャーナルの発行以外にも多様な活動を行っており、今後も広報に努めて参りますので、機会を見つけて、ご参加いただけますと幸いです。

2022年3月

『未来共創』編集委員会委員長
大阪大学大学院人間科学研究科

澤村 信英